

# 広報 えびな

世帯と人口  
(平成6年5月1日)  
世帯 39,048 (+291)  
人口 112,000人 (+346)  
男 57,872人 女 54,128人

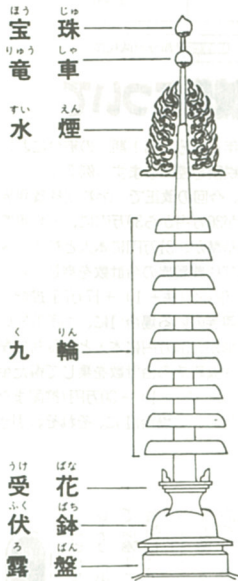
編集・発行  
海老名市役所秘書広報課  
〒243-04  
神奈川県海老名市勝瀬175  
☎(0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

## 温故館で特別展示

# 金銅製の水煙出土

### 6月14日～7月10日

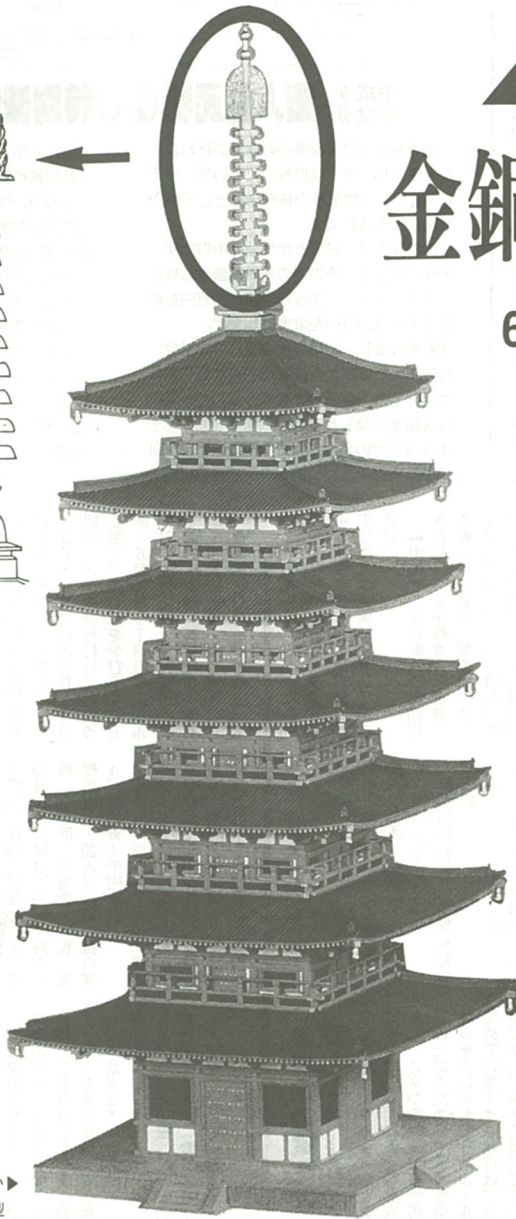


▲塔のシンボル「相輪」



▲青銅に金が施された「水煙」(実物の大きさ約50cm)

温故館に展示されている相模国分寺復原模型



「国分寺の七重の塔が金色に輝き、あまりにまぶしいので魚が逃げて漁ができない。あの塔さえなければ……」。海老名に伝わる「尼の泣水」伝説はみなさんご存じでしょうが、この伝説にうたわれた金色の水煙が平成4年に行われた発掘調査で出土し、保存処理が済みしたので6月14日から7月10日まで温故館で特別展示します。みなさんも「いにしえの世界」を垣間見てはいかがでしょうか。

平成四年十一月、史跡相模国分寺跡の塔跡の発掘調査が相模国分寺遺跡調査会(亀井英一会)長で行われました。発掘調査が終了し、空中写真撮影のために清掃を行っていた作業員が偶然、金製の刀みないものを発見。知らせを受けた調査担当者がかげつけ、「これは、水煙かもしれない」と推測。今回の調査から出土した遺物は、ほとんどが瓦や石だったので、水煙の発見に担当者は興奮を覚えました。水煙には、土がこびりついていたので、早速専門家に洗浄を依頼し、青銅に見事な金が施された水煙は、出土時の状況かと推測されます。先に出土した銅製水煙は、出土時の状況から、奈良時代中期(8世紀中期)から平安時代中期(10世紀中期)までの間に三回建てられたものと推測されます。先に出土した銅製水煙は、出土時の状況かと推測されます。相模国分寺の塔は、発掘調査から、奈良時代中期(8世紀中期)から平安時代中期(10世紀中期)までの間に三回建てられたものと推測されます。先に出土した銅製水煙は、出土時の状況かと推測されます。

## いにしえの世界にどうき

最後のものと推測されますが、金銅製水煙は、出土の状況から前二回のどの時代のものと考えられます。

水煙は、劣化を防ぐための保存処理が終わったため、温故館で特別展示を行います。また、大正四年に、当時郷土史家で海老名村尋常高等小学校の校長であった中山海吉氏の指導で、教員の石井伴七氏が書いた相模国分寺金堂七重塔の図を公表したので、併せて展示します。

展示期間は、六月十四日から七月十日まで。開館時間は、午前九時から午後五時まで(月曜日は休館、展示場所は、海老名市温故館(国分南1-9-36) ☎33・4028。▽問い合わせ 生涯学習課(内線)へ。

## 相模国分寺関連歴史年表

( )内は出典

- 740 (天平12) 年6月……国ごとに法華経の写経と七重塔1基の建立を命ずる【続日本紀】
- 741 (天平13) 年3月……国分寺建立の詔【続日本紀】
- 747 (天平19) 年11月……3年以内に塔・金堂・僧坊も完成させるよう命ずる。【続日本紀】
- 819 (弘仁10) 年2月……相模国分寺が被災する【日本後紀】
- 878 (元慶2) 年9月……地震により、相模国分寺の金色薬師丈六像ほか破損する【日本三代実録】
- 1150 (久安6) 年3月……僧増仁(上座法橋)が相模国分寺を寄進する【建久2年5月祈雨法御書裏文書】
- 1194 (建久5) 年11月……源頼朝が諸国国分寺の修復を命じる【吾妻鏡】
- 1921 (大正10) 年3月……史蹟名勝天然記念物保存法により相模国分寺跡が国指定史蹟になる【官報告示第38号】



Table showing tax calculation for平成6年度個人住民税. It includes columns for months (6月 to 5月) and amounts for different categories like 給与所得者 and 事業所得者.

平成6年度分 個人住民税(市・県民税)特別減税について

1 地方税法及び市税条例の改正が行われ、個人住民税(市・県民税)について、平成6年度分1年間限りの特例措置として特別減税が実施されます。
2 その他、今回の改正で 特定扶養親族の控除額が36万円から39万円に、④均等割の非課税基礎額が、31万円に本人と控除対象配偶者及び扶養親族の合計数を乗じて得た金額(31万円×(扶+1)+17万円(控除または扶養親族のある場合))に、⑤所得割の非課税基礎額が、34万円に本人と控除対象配偶者及び扶養親族の合計数を乗じて得た金額(34万円×(扶+1)+30万円(控除または扶養親族のある場合))に、それぞれ引き上げられました。

児童手当の現況届

Table showing 平成6年度所得制限限度額表. It lists categories like 児童手当 (児童手当) and 特別給付 (特別給付) with corresponding income limits.

今月中に提出 お忘れなく
平成六年五月現在、児童手当を受給されている方は、市役所から現況届の用紙を五月下旬に郵送しましたので六月中に用紙を持参して福祉課まで提出(郵送不可)してください。

私立幼稚園児 保育料の一部を補助します

私立幼稚園就園奨励補助金は、保護者の所得に応じて、保育料の一部を減免します。減免を受けられる基準は別表のとおりです。

Table showing 減免を受けられる基準 (Criteria for exemption) with columns for 生活保護法により保護を受けている世帯 and 平成6年度に納付する市民税の所得割課税の額が非課税の世帯.

市役所は一部の業務を除き、すべての土曜日をお休みしています。お問い合わせは行政課(内線)へ。

無線機の電波は正しいルールで

電波は、限りある大切な資源です。できるだけ多くのお客さんに、公平かつ能率的に使用していただくために、電波法は電波を正しく利用するルールを定めています。無線機は、ルールに従い、免許を受けて使用しましょう。また、併せて不法無線局の取り締まりを実施します。

情報コーナー

平成6年度 優良運転者表彰自主申請の受付
市役所 千243-04 海老名市勝瀬175 ☎31-2111(代)

人権擁護委員の月1日



人権擁護委員制度をご存知ですか。六月一日は、人権擁護委員の日です。

Table listing 人権擁護委員 (Human Rights Protection Commissioners) with columns for 名前 (Name), 住所 (Address), and 電話番号 (Phone Number).

長寿夫妻ご記念品

市では、結婚五十周年または六十周年を迎える長寿ご夫婦に記念品を贈呈します。該当する方は七月十五日までに地区民生委員にお申し込みください。

門沢橋地区(ふれあい農業) ジャガイモ掘り取り



門沢橋地区(ふれあい農業)のジャガイモの掘り取りにご家族、ご近所のみならず、ご来賓の方もお申し込みください。

老人性痴呆疾患介護教室

介護者への介護など、痴呆老人の介護など、関心がある人、保護者として、お孫さんを抱える家族の集い(教養)などの手助けができる方です。

市長随想 侵害されたら 悩まず相談を

何々の日・週間・月間二年を通じて、あまのり(あまのり)が定まっています。あまのり(あまのり)が定まっています。あまのり(あまのり)が定まっています。

関心を持ち 実践すること

六月は関心と意欲を高めるための月です。六月は関心と意欲を高めるための月です。六月は関心と意欲を高めるための月です。

市民の伝言板

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して、秘書広報課(内線)へ、メールの形で掲載をお願いいたします。

高齢者ワープロ教室

参加者を募集
印刷・保存など、ワープロの簡単な入力、編集、印刷、保存など、ワープロの簡単な入力、編集、印刷、保存など。

平成6年度所得制限限度額表
児童手当 (国民年金・未加入者のみ)
所得額 万円
0人 147.6
1 177.6
2 207.6
3 237.6
4 267.6
5 297.6
6 327.6

書道クラブ祥風会・会員募集

初心者大歓迎・筆の持ち方から日時 水曜日(第1、2、4)午後1時半~3時半

混声合唱団雅雅・男性団員を募集

練習日 毎水曜日午後7時~9時

女声コーラス・イエローフラワーズ会員募集

正しい声を楽しめる指導員が、正しい声を楽しめる指導員が、正しい声を楽しめる指導員が。

中国語同好会会員募集

中国人講師を中心に、ラジオ・テレビ講座終了程度の方を歓迎

### プラン策定の背景

—世界の動き—	
昭和20年(1945年)	国際連合が発足
昭和21年(1946年)	国連・婦人の地位委員会設置
昭和41年(1966年)	「国際人権規約」が定められる
昭和42年(1967年)	「婦人に対する差別撤廃宣言」採択
昭和50年(1975年)	「国際婦人年」とし、平等・発展・平和の三大目標を掲げた「国際婦人世界会議」開催。「世界行動計画」採択
昭和51年(1976年)	「国連婦人の10年」スタート
昭和54年(1979年)	「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」採択
昭和55年(1980年)	「国連婦人の10年」中間年世界会議
昭和60年(1985年)	「国連婦人の10年」最終年世界会議。「西暦2000年に向けての婦人の地位向上のためのナイロビ将来戦略」提唱
平成2年(1990年)	「ナイロビ将来戦略の実施に伴う勧告及び結論」採択

—日本の動き—	
昭和50年(1975年)	衆参両院で「国際婦人年にあたり、婦人の地位向上をはかる決議」がなされ、総理府に「婦人問題企画推進本部」を設置
昭和52年(1977年)	「国内行動計画」策定
昭和54年(1979年)	「国際人権規約」批准
昭和57年(1982年)	「かながわ女性プラン」策定。「かながわ女性会議」を結成「婦人総合センター(現 かながわ女性センター)」を江ノ島にオープン
昭和60年(1985年)	「女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約」批准 「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等女子労働者の福祉増進に関する法律」制定 「国籍法」及び「家族法」の改正
昭和61年(1986年)	「新かながわ女性プラン」策定
昭和62年(1987年)	「新国内行動計画」発表
平成元年(1989年)	中・高校「家庭科」の男女共修を含む「新学習指導要領」告示
平成3年(1991年)	「西暦2000年をむけての新国内行動計画」策定 「育児休業法」公布

# 男女共同社会



男女が共に、生きがいのもてる豊かな社会を(わかば会館デイサービス)

# 社会の実現をめざして

## 「えびな女性プラン」を策定

ゆとり社会をつくる男女対等

「えびな女性プラン」は、女性施策を総合的かつ効果的に推進するために、市が行う基本方針・施策の体系を明らかにしたもので、市民と行政が一体となって進むべき方向を見極め、それぞれの役割を分担して、共に推進していくことを目的としています。また、女性に対して、性に基



### 基本構想

- 1 意識の変革・固定観念の克服と男女対等の環境づくり
- 2 参加から参画へ
- 3 生きがいのもてる高齢社会の実現
- 4 男女共同社会の形成と国際化に対応した女性の役割

近年、女性を取り巻く社会環境は、大きく変化してきています。女性も男性も自分の生き方を選択し、社会参加しようとしている女性が、その個性と能力を十分に発揮して、男女が共に家庭責任も社会責任も分かちあって生き生きと暮らせることが求められています。市では、社会のあらゆる分野に男女が共同で参画して「男女共同社会」の実現に向けての基本方針として、「えびな女性プラン」を策定しました。今回は、その内容を紹介します。



刊行された「えびな女性プラン」

### 基本計画

めざす方向を四項目に分け、それぞれについて、これからの進め方と基本的な取り組みをプランの体系として、推進していきます。

- 男女共同社会を支える人づくり
- 女性が働きやすい環境づくり
- 高齢社会に向けての福祉の向上と健康づくり
- 社会参加から参画への転換づくり



## ユニバーサルデザイン

## ユニバーサルデザイン

### 男女共同社会を支える人づくり

家庭をはじめ社会のあらゆる場における男女対等の社会的環境づくりに取り組んでいきます。

#### 男女対等に立った生涯学習や教育活動の推進

平等な家庭を築く機会を充実を図るとともに、学校における平等教育や生涯学習活動を推進します。

### 女性が働きやすい環境づくり

近年女性の職場進出は著しいものの、労働環境は、出産・育児・介護などによる退職や再就職の難しさを改善する課題があります。女性の能力を十分に発揮していくためには、労働条件の向上や就業環境の整備を図ることが必要です。以下に、その環境づくりに努めます。

#### 労働条件の向上

就職・再就職を考える女性や、ソフト化・情報化・国際化に対応できる能力開発などを考慮します。

### 高齢社会に向けての福祉の向上と健康づくり

高齢社会の到来に備えて、高齢者の「介護」を男女がともに担う意識を醸成し、介護サービスの充実を図ります。また、高齢者の健康と生きがいづくりを積極的に推進します。

#### 男女対等の社会的環境づくり

女性が抱えている課題、女性を取り巻く状況についての調査・研究を充実し、あらゆる機会を通して男女対等の啓発活動を進めます。

#### 働きやすい環境条件の整備

働く女性・働きたい女性にとって、職業と家庭の両立は重要な課題です。人間らしい労働環境とゆとりある豊かな暮らしを目指し、労働時間の短縮や育児休業制度の普及啓発を促進するとともに、育児制度の充実にも努めます。

#### 母性の尊重と保護

女性は、妊娠、出産という機能しつづける母性をもっています。母性の社会的機能の重要性を認識し、母性の尊重と保護を推進します。

#### 地域活動への参加・参画の推進

地域活動においては、ボランティアをはじめ教育、福祉、消

### 「一寸一言委員会」を設置

高齢者の方を対象

市では、高齢者の方がさまざまな分野で、幅広く自由な発言をする場として、「一寸一言委員会」を開催します。この委員会は、高齢者の方の生きがいと健康づくりの事業の一端として、社会のなかで受け身の立場に置かれていた高齢者の主体性を高めるために行うものです。日ごろ、あなたが思っていることや感じていることを一寸一言委員会で発言してみたいかと思いますが、参加者の同意を得られれば、意見をとりまとめ、市長に建議することもでき市政に参加することもできます。10歳以上の市民の方は、年3回程開催される「一寸一言委員会」に参加するだけで会員になれる、自由に意見を発表できます。ぜひ、ご参加ください。

### 7月12日 講演会を開催

市民のみなさんに「一寸一言委員会」の趣旨を理解していただくため、第一回「一寸一言委員会」講演会を開催します。みなさんのご参加をお待ちしています。

▽日時 7月12日(火)午後1時半から  
▽場所 市役所4階創生会室  
▽講師 加藤博康氏(フリージャーナリスト)  
▽内容 講演「自己主張から市政の参加とみんなの生きがい」  
▽申し込み 当日、直接会場へ  
▽問い合わせ 高齢者福祉課(内線・外線)へ。

### フリーマーケットに参加を

「青年の祭典」で実施  
7月23日(土)・24日(日)の2日間、市役所駐車場で開催される「青年の祭典」でチャリティーフリーマーケットを行います。

開催時間	出店数	出店料
7月23日(土) 13:00-18:00	80組	500円
7月24日(日) 9:00-18:00	80組	1000円

▷出店資格 特になし(市外の方でも可)  
▷出品物 飲食物以外のものに限る▷その他1団体につきテント内にスペース(1.3m×1.8m)を用意します。ただし、教物などは各団体で用意してください。テントの位置は申込順に指定。なお、出店料の1部をふれあい基金に寄付します▷申し込み・問い合わせ 7月8日(金)までに生涯学習課(内線9687)へ。



女性の社会進出が目立つ

### 高齢社会に向けた福祉の向上

高齢化は女性に切実な問題を投げかけています。豊かな高齢社会を実現するためには、女性の自立を支える社会の役割が重要です。高齢者の能力を生かした地域社会とするため、コミュニティ活動やボランティア活動と同時に人材育成に努めます。

### 社会参加から参画への転換づくり

相互理解を深め、平和な地域づくりに貢献できるよう整備を図っていきます。

国際社会の平和と発展は、すべての人々の多様な生き方の選択を可能にする条件です。国際交流を通じて相互理解を深め、平和な地域づくりに貢献できるよう条件整備を推進します。

### 政策・方針決定への参画の推進

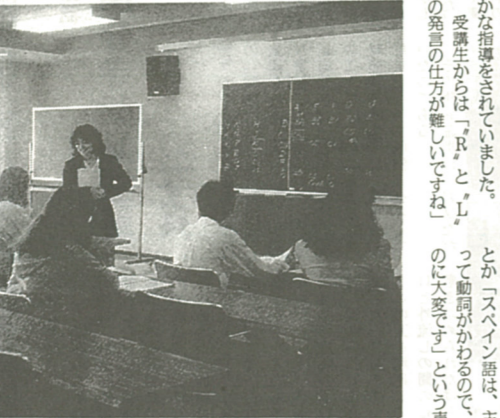
女性は、市民生活のあらゆる部分に深く関わりを持ち、地域社会の形成に大きな役割を担っています。こうした女性の意見を積極的に、社会に反映していくため、あらゆる分野において参加から参画への意識変換の取り組みを進めます。

今月のプロボクサー... テレで、よく放映される... 二人は、四月、マレーシア

二人で生涯追求したい... マレーシアオープンダンス選手権大会で好成绩を収めた



成果があるので、やりがいがあります... 練習をすればするほど、



ミリアム先生の指導で楽しみながら会話が上達... 声の広報「届けます」

古代にロマンを求めて 市民教養大学講座で考古学を学ぶ



古代の人々の生活を思い巡らしながら、講義に聞き入る受講生

考古学ブームと言われているから、ずいぶん長い年月がたちますが、この現象は驚きもさることながら、次々とマスメディアを通じて報道される新たな遺跡や遺物の発掘で、さらに深まりをみせています。

今回は、市民教養大学では、このように状況が踏まえ、「考古学」についての講座を、五月十一日から開講いたします。

公民館だより 長崎476-2 324-3281

「歩きました」 雨中を700人... 歩いたネエ! 早くスタンプ押そう

馬車が通った道今は... 写真が語る郷土の歴史

Table with columns: 競技種目, 開催日, 会場. Lists various sports events like ソフトボール, バレーボール, etc.

第15回 海老名市総合体育大会



市水泳大会 参加者募集... 水泳指導者講習会

Table with columns: 種目, 自由型, 平泳, 背泳, etc. Lists swimming events and their details.

庭球場と陸上競技場で 早朝使用はじまる... カナガワセクタニエルゴバル開催

「声の広報」届けます... 市では、視覚障害者、編者・録音者をお招きしていただきます。



### ▲地元の新鮮な野菜を…

5月11日市園芸協会レタス部会が、5月17日同協会トマト部会がそれぞれ朝収穫したばかりのレタス200個とトマト132個を老人ホーム中心荘などにプレゼントした。食卓にもらった楽しい話題とやさしさ。

### 海老名むかしむかし

☎33・3838

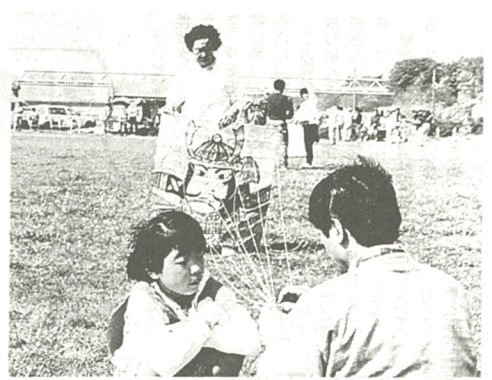
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

5月19日～6月9日 第154話 草鞋のはき方で正体を見破られた大盗  
6月10日～6月30日 第155話 前代未聞の大盗

## フォトピックス

### 親と子のふれあい風空高く▶

4月29日 中野多目的広場で「相模風親子たこあげ大会」が行われた。昔は男の子が生まれると、たこを作って節句にあげた。「健康に空高くはたたくようにと……」。



### ◀交通事故ゼロを願って

市内一円のカーブミラーの破損状況のチェックを目的とした清掃奉仕が、5月15日海老名ライオンズクラブと海老名飛鳥ライオンズクラブにボーイスカウトのメンバーを加えて行われた。車の荷台からのモップかけ、事故の未然防止のために。



### ▶迫力満点…雨中の激突▶

「かながわ・ゆめ国体」少年男子ラグビーの会場となる運動公園陸上競技場で、5月15日関東高校ラグビー県予選が行われた。白熱した試合に応援にも力が入っていた。花園常連の相模台工が優勝。



## 海老名むかしむかし

第327話

### 国分寺薬師堂跡の写真

#### の写真

今回、掲載の写真は、今年一月二十九日付神奈川新聞に市生涯学習課の須田誠氏が「いにしえ人の贈り物」シリーズの一環として紹介したものである。文章もさることながら、この写真を見て私は「心のふるさと」へ帰ってきた感じがした。撮影場所はすぐ分かった。海老名小学校から真つすく東の丘陵の上に当たり、手前の畑の隅から北西方向に向けて「上の台」と呼ばれた開発前の風景である。



懸っている国指定重要文化財の「銅鐘」は、海老名氏の一族国分次郎左衛門尉源季頼が寄進したものだが、それは正応五年(二二九二年)月のことで、このころはまだ薬師堂はこの場所に、国分寺の尼寺となつて厳然と存在していたのである。その物的証拠は、おびただ敷き詰められた地蔵であった。

この礎石の右手のさつまいも畑は、例の日久尻(へ石橋)勲進した三郎翁を祖とする重田家の所有地で、南と東側の両面は約一どほど下った土手であった。面積は五畝二十歩(五七〇平方)で通称「瓦畑」と呼ばれていた。かつて、布目瓦がたたくさん落ちていたからだという。事実、標柱の反対側の道角の草むらの中に、瓦の破片が山積みになっていた。近所のある家では、この瓦を利用して裏の出入口と外流しの間のぬかるみに敷き詰められた地蔵であった。

地元元岩壁一作家が、その著「国分郷誌」の中で、大正十四年筆者は青年団支部長だったが先長(中山)毎吉(二回ばかり)に頼まれて、海老名耕地や大山、丹沢の役員五、六名で調査の手伝いをして、中略：露出して、宅地造成の結果、海抜五十八の薬師堂跡で、四つも切り下げられた。かつての八王子街道も約十メートルに付け替えられ、その道路を境に西方が国分南三丁目、東方が国分南四丁目という住居表示となった。まさに、滄桑の変(注)である。

それだけにこの一枚の写真が、内に秘める史的意義は大きいものである。注：滄桑の変：世の中の移り変りはけいこいこと。

訂正 第三百二十五話写真説明中、「厚木市中萩野」とあるのは、「厚木市下萩野」の誤りでした。

分かれているが、これは六尺(一・八)幅の農道で、約六十の池の付近に達し、そこから丘陵を斜め北西方向に下り国分寺前から大ケヤキに至った。写真中央や左寄りには、一本の標柱が建っているが、これには「国分寺薬師堂跡」と刻まれていた。つまり、この辺りが相模国分寺の法灯を継いでいた薬師堂の跡だったのだから、いま国分寺の鐘樓に

「布目瓦の破片」と「礎石」である。見落とされてしまいがちだが、その礎石がたたく個写されているのである。左手前道路の三分の一ほどの幅を占め、白っぽく写っているのがそれで、私に強い感動を与えたのはこれだったのである。すっかり都市化されてしまっている現在、この過去の姿はもうよみがえりはないと、思うと感無量のも

のがあった。

この礎石の右手のさつまいも畑は、例の日久尻(へ石橋)勲進した三郎翁を祖とする重田家の所有地で、南と東側の両面は約一どほど下った土手であった。面積は五畝二十歩(五七〇平方)で通称「瓦畑」と呼ばれていた。かつて、布目瓦がたたくさん落ちていたからだという。事実、標柱の反対側の道角の草むらの中に、瓦の破片が山積みになっていた。近所のある家では、この瓦を利用して裏の出入口と外流しの間のぬかるみに敷き詰められた地蔵であった。

地元元岩壁一作家が、その著「国分郷誌」の中で、大正十四年筆者は青年団支部長だったが先長(中山)毎吉(二回ばかり)に頼まれて、海老名耕地や大山、丹沢の役員五、六名で調査の手伝いをして、中略：露出して、宅地造成の結果、海抜五十八の薬師堂跡で、四つも切り下げられた。かつての八王子街道も約十メートルに付け替えられ、その道路を境に西方が国分南三丁目、東方が国分南四丁目という住居表示となった。まさに、滄桑の変(注)である。

それだけにこの一枚の写真が、内に秘める史的意義は大きいものである。注：滄桑の変：世の中の移り変りはけいこいこと。

訂正 第三百二十五話写真説明中、「厚木市中萩野」とあるのは、「厚木市下萩野」の誤りでした。